

神のみこころ  
(土曜日—一夜の部)  
メッセージ 6

神の王国の中で、神の統治の下で、

神のみこころを行なうのは、神のイスラエルとしての召会のためである

聖書：Iヨハネ 2:17. マタイ 7:21. Iペテロ 1:17. 2:24. 5:6-7, 10. ガラテヤ 6:10, 15-16

I. わたしたちは神の王国の中で、神のみこころを行なう必要があります——マタイ 7:21.

12:50 :

A. 「神のみこころを行なう者は永存するのです」——Iヨハネ 2:17 :

1. 世は父なる神に敵対し、世にあるものは神のみこころに敵対します——15-16 節 :

a. 積極面で、御父と彼のみこころがあります。

b. 消極面で、世と世にあるものがあります。

2. わたしたちは時折ではなく、習慣的にまた継続的に神のみこころを行なう必要があります。17 節の「行なう」を指すギリシヤ語の動詞は、(ある事の中に)とどまることによって、習慣的にまた継続的に(その事を)行なうことを指しています。

B. わたしたちは来たるべき時代に天の王国の実現の中へと入るために、この時代にわたしたちの御父のみこころを行なわなければなりません——マタイ 7:21-23. 6:10.

12:50. 啓 4:11. ローマ 12:2. エペソ 1:5, 9, 11. 5:17. コロサイ 1:9. 4:12 :

1. 王国は絶対に神のみこころの事柄であり、完全に神のみこころを成就します。実は、王国は神のみこころです——マタイ 6:10。

2. 天の王国の憲法の究極の結果は、天の御父のみこころです——マタイ 7:21。

3. わたしたちが王国の民として地上にいるのは、御父のみこころを行なうためです——21 節. 12:50。

4. わたしたちは御父のみこころを行なうために、狭い門から入り、狭められている道を歩く必要があります——7:13-14 :

a. 狭い門は、古い人、自己、肉、人の観念、この世とそのすべての栄華を排除します。神のみこころに符合するものだけが、入ることができます。

b. わたしたちは狭められている道を歩くとき、奥義的な、目に見えない、内側の管理によって制限され、この管理の下で生きます。

5. 御父のみこころを行なう者はだれでも、主イエスの親族です——12:50 :

a. 天の王であるキリストは、常に御父のみこころに服従し、神のみこころをご自身の分として取り、何の抵抗もしませんでした——11:28-30. 26:39。

b. 御父のみこころを行なう者はだれでも、主イエスを助ける兄弟、彼に同情する姉妹、彼を優しく愛する母です。

6. 御父の永遠のみこころは、岩である御子キリストの上に召会を建造することです——16:18. エペソ 2:21-22. 4:16。

II. わたしたちは神の王国の中で神のみこころを行なうために、神の統治の下でクリスチ

ヤン生活をしなければなりません—— I ペテロ 1:17. 2:24. 5:6-7, 10 :

- A. ペテロは彼の著書においてクリスチャン生活と神の統治を結び付けており、それはクリスチャン生活と神の統治が対になって並行していることを啓示しています—— 1:17. 2:21, 24. 3:15. 4:17. 5:5-8 :
1. ペテロの第一の手紙の主題は、神の統治の下にあるクリスチャン生活です。それは、特に神が彼の選びの民を取り扱うことでの神の統治を見せています—— 1:2。
  2. ペテロの第二の手紙の主題は、神聖な備えと神聖な統治です。それは神がわたしたちを統治しているとき、わたしたちが必要とするものをすべて供給することを見せています—— 1:1-4. 3:13。
  3. 神は裁くことによって統治します。この神の裁きは彼の統治を遂行するためです—— I ペテロ 1:17. 4:17。
  4. I ペテロ第 1 章 17 節の裁きは、御父によって執行される裁きであり、神が現在、日ごとに神の子供たちを統治上対処する裁きです。
  5. 神は彼の統治に符合しないすべてのものを裁きます。ですから、この時代に、神の子供たちであるわたしたちは、神の日ごとの裁きの下にいます—— 17 節。
- B. わたしたちはキリストにある信者、また神の子供たちとして、神の統治の下でクリスチャン生活をすべきです——ヨハネ 3:15. 1:12-13. I ペテロ 4:13-19. 5:6-7 :
1. ペテロの手紙が啓示しているキリストは、神が苦難を通して執行する統治上の対処を、わたしたちに受け入れさせることができるようにします—— I ペテロ 1:6-8. 2:3-4, 19, 21-25. 3:18, 22. 4:1, 15-16. 5:8-9。
  2. キリストの死の中で、わたしたちは罪に死にました。それによってわたしたちはキリストの復活の中で、神の統治の下で義に生きます—— 2:24 :
    - a. 義に生きることは、神の統治上の要求を満たすことです—— 24 節。
    - b. わたしたちはクリスチャン生活において、神の統治の義なる要求に符合する方法で生活すべきです——詩 89:14. マタイ 5:6, 10。
  3. わたしたちは、神の統治を執行する神の力ある御手の下にへりくだらされるべきです—— I ペテロ 5:6 :
    - a. 6 節の「神の力ある御手」は、神の行政を執行する御手を指しており、それは特に彼の裁きに見られます—— 1:17. 4:17。
    - b. 神の力ある御手の下にへりくだらされるとは、神によってへりくだらせられることです。しかしながら、わたしたちは神の働きに協力し、進んで神の力ある御手の下にへりくだらせられ、低くされなければなりません—— 5:6。
  4. わたしたちは自分の心配事をすべて神に投げてしまうべきです。なぜなら、わたしたちに関することを、彼は心にかけていてくださるからです—— 7 節。
  5. わたしたちは自分の魂を信実な創造主にゆだねるべきです—— 4:19 :
    - a. 神はわたしたちの魂を保護することができ、彼の愛に満ちた信実な顧みは、彼の統治上の行政の中で公正を伴っています。
    - b. 神は彼の統治においてわたしたちを裁いているとき、彼の愛の中でわたしたちを信実に顧みています。わたしたちは彼の取り扱いの裁きを受けているとき、自分の魂をわたしたちの創造主の信実な顧みにゆだねるべきです——マタイ

10:28-30. 11:28-29。

6. わたしたちは神の統治の下で生きるとき、あらゆる恵みの神は、彼自らわたしたちを成就し、堅固にし、力づけ、土台づけてくださいます—— I ペテロ 5:10。

III. 神の王国の中で、神の統治の下で、神のみこころを行なうことは、神のイスラエルとしての召会という結果となります——ガラテヤ 6:10, 15-16 :

A. 神の新約エコノミーはわたしたちを神の子たちとするだけでなく、わたしたちを神のイスラエルともします。真のイスラエル、靈的イスラエルは、召会です——エペソ 1:5. ヘブル 2:10. ローマ 8:14, 19. ガラテヤ 3:26. 4:6-7. 6:16. マタイ 16:18。

B. わたしたちはそのようなイスラエル（王子）となって、地上で神の行政を執行する必要があります—— 6:9-10。

C. 使徒パウロは、キリストにある多くの信者たち（信仰の家族、すなわち新創造）を団体的に神のイスラエルと考えていました——ガラテヤ 6:10, 15-16. 3:7, 29。

D. 神の新約エコノミーの中で、わたしたちは神の子たち、また神のイスラエルとされました—— 26 節. 6:16 :

1. わたしたちは神の子たち、神の家族の者であり、神を表現します—— 10 節。

2. わたしたちは将来の王、すなわち王となるように定められている者です。王職は神のイスラエルと関係があります——啓 5:10。

3. わたしたちの運命は、神の子となって神を表現することであり、また王となって神の王国の中で治めることです—— 21:7. 22:5 後半. 12:5 前半。

E. わたしたちは神のイスラエルとして、神を代行し、神の権威を行使し、地上で神の行政を執行して神の定められた御旨を成就します——創 1:26, 28. ルカ 10:19. 啓 12:5, 7-11 :

1. 神は、彼の被造物である「人」が、彼の被造物である「サタン」を対処して、地を神に帰することを願っています——詩 149:7-9。

2. 神は、人が神の働きを行なうことを必要とします。すなわち被造物を治め、神の勝利を宣言し、サタンに損失を被らせることを必要とします——創 1:26。